

各 位

平成 29 年 7 月 31 日
藤久 株式会社
代表取締役社長 後藤薫徳

第 57 期(平成 29 年 6 月期)決算について

当社第 57 期決算につきまして、当社が株式を上場して以来、最大の損失(当期純損失 5 億円)を計上する見込みとなり、取引先・株主の方々をはじめとした多くの関係者の皆様に、多大なご心配をおかけすることとなりました。深くお詫び申し上げます。

損失額の大きさにより誤解が生じてしまうことを避けるため、本決算につきご説明いたします。

当期純損失の主な内容は、上場企業が要求される独特の会計処理である「減損損失(288 百万円)」と「法人税等調整額(82 百万円)」です。これらは資金流出を伴う損失でなく、あくまでも会計処理上(机上)の損失であり、経営資源(現預金・商品・設備等)を滅失させるものではないことから、来期以降の経営や政策に影響を与えることはありません。

決算後の現在、金融機関からの借入は全くなく、その必要性もありません。実質的な「無借金経営」を継続することへの支障も全くないとともに、自己資本比率も 70%を超えており、財務の健全性も十分に保たれております。

期末配当金(平成 29 年 6 月期)につきましては、当期純損失の主な内容が資金流失を伴わない損失であることを考慮し、平成 29 年 5 月 9 日に発表いたしましたとおり、1 株 10 円を予定しております。

関係者の皆様におかれましては、今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

以 上

問合せ： 藤久 株式会社 総務部 I R 課
電話(052) 774-1181(代)